

## PCSA アクションレポート（理事会）

平成 30 年 10 月版

## 10 月拡大理事会 in 名古屋

- 開催日時 平成 30 年 10 月 18 日（木） 午後 4 時～午後 5 時 30 分
- 開催場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー 16 階「会議室 J」
- 出席者 理事 11 名、幹部 5 名、正会員オブザーバー 1 名、賛助・特別会員オブザーバー 19 名、  
合計 36 名
- <代表理事>  
加藤 英則 夢コーポレーション株式会社 代表取締役社長
- <副代表理事>  
大石 明德 株式会社ニラク 取締役  
齊藤 周平 株式会社グランド商事・アドバンス 常務執行役  
金本 朝樹 株式会社アメニティーズ 代表取締役社長
- <理事>  
藤本 達司 株式会社ダイナム 代表取締役  
山田 孝志 株式会社 TRY&TRUST 代表取締役社長  
城山 朝春 ミカド観光株式会社 取締役 経営企画室 室長  
福井 宏彰 株式会社ポネール アミューズメント事業部 次長  
石川 直史 株式会社ワールド 代表取締役社長  
河本 成佑 株式会社晋陽 代表取締役社長
- <専務理事>  
中島 基之 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会
- <監事>  
川辺 悦史 株式会社セルノ 取締役会長  
宮村 伸輔 株式会社エルゴジャパン 常務取締役
- <モデレーター>  
佐藤 公平 株式会社ダイナム 取締役会長
- <アドバイザー>  
牛島 憲明 牛島憲明事務所 代表  
藤田 宏 株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所 代表取締役社長
- <正会員 オブザーバー> 1 社 1 人  
吉田 一雄 株式会社 TRY&TRUST 監査
- <賛助会員・特別会員 オブザーバー> 12 社 19 人  
高野 博之 大都販売株式会社 副部長  
國澤 良幸 株式会社大商 会長  
國澤 良平 株式会社大商 景品流通部 部長  
高橋 大善 株式会社エルゴジャパン 名古屋営業所 所長  
江藤 征弘 株式会社マースエンジニアリング 首都圏営業部部長  
小玉 幹雄 株式会社昭和堂 専務取締役  
宮原 信重 愛和食品株式会社 エリア統括長  
立岩 新一 愛和食品株式会社 名古屋支店 支店長

田宮 宗昭 ジャパンネットワークシステム株式会社 課長  
 笹岡 広志 グローリーナスカ株式会社 営業統括部 副統括部長  
 佐藤 佳春 グローリーナスカ株式会社 副支店長  
 坂本 整 グローリーナスカ株式会社 営業課長  
 酒井 将 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 東海チーム長  
 佐久間 圭 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 主任  
 森田 貴志 オリックス株式会社 アミューズメント営業部  
 篠田 雄介 合同会社 DMM.com 事業推進部 エリア統括  
 伊藤 真祐 合同会社 DMM.com 渉外統括補佐  
 中村 賢市 株式会社 SEC ネット 開発部長  
 前川 竹志 株式会社インターコスモス 取締役 営業本部長

## 第 1 号審議議案「依存問題対策関連費用 ホール団体負担額」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

平成 30 年 9 月 18 日に開催された 21 世紀会において、平成 31 年度より依存問題対策関連費用の負担割合について再検討する事が決まった。具体的な協議は平成 30 年 11 月 5 日に開催される 21 世紀会において検討する事となった。

それに先がけ、全日遊連から提案が出るという申し出があったが、改めて確認したところ、今理事会に間に合うタイミングでの提案は困難との事であった。

11 月 5 日の 21 世紀会に向け、PCSA の意見をまとめたい。

<ホール 5 団体の現状の負担額>

項目	2800万円		その他(5000万円)		合計	
PCSA	100万円	3.6%	95万円	1.9%	195万円	2.5%
全日遊連	1231.5万円	44.0%	2275万円	45.5%	3506.5万円	45.0%
日遊協	40万円	1.4%	100万円	2.0%	140万円	1.8%
同友会	12万円	0.4%	20万円	0.4%	32万円	0.4%
余暇進	3万円	0.1%	10万円	0.2%	13万円	0.2%

<平成 29 年 9 月拡大理事会の審議内容>

### 第 1 号審議議案「RSN 出向社員経費 PCSA 負担額」審議【承認】

全日を除くホール 4 団体の負担割合について、8 月の PCSA 理事会で決まった案（全日遊連を除くホール 4 団体で 4 分の 1 ずつ均等割り）を 3 団体（日遊協、同友会、余暇進）に提案した。余暇進からは「全日非組合のホール数割合」という明確な反対があり、日遊協からでた対案（全体の負担額の 4.5%の内、2.5%を「団体加盟店舗数」、2%を「団体予算」で割り振るという案）で承認を得た。その数字は上記表「その他（5000 万円）」の割合となる。

<平成 30 年 11 月 5 日開催の 21 世紀会での提案（案）>

1. PCSA 案を提案する。（2800 万円もこの割合に準ずる）
  - 1 案： 全日遊連（45.5%）を除き 4 分の 1 ずつ均等割り  
（各団体 1.125%。PCSA 負担金 87 万 7500 円）
  - 2 案： 各団体加盟ホール数（全日加盟ホールを除く）の割合

団体	ホール数(全日非加盟)	ホール団体割合	全体割合	2800万円	5000万円	合計7800万円
PCSA	203店	2.1%	1.0%	28.8万円	51.5万円	80.3万円
全日遊連	9496店	96.4%	48.2%	1349万円	2409万円	3758万円
日遊協	118店	1.2%	0.6%	16.8万円	29.9万円	46.7万円
同友会	21店	0.2%	0.1%	3万円	5.3万円	8.3万円
余暇進	17店	0.2%	0.1%	2.4万円	4.3万円	6.7万円
合計	9855店	100.0%	50.0%	1400万円	2500万円	3900万円

2. 1 の PCSA 案に賛同が得られない場合、5 団体でこの問題について協議する場を設ける事を提案する。

<意見>

・日遊協案（PCSA1. 9%）で来年もやったらどうなるのか？

→2800万円も1. 9%としたら、53. 2万円、5000万円がスライドするとしたら95万円なので合計で148. 2万円になる。

・全日を除き均等割にすると87. 75万円、非加盟ホール割だと80. 3万円か？（その通り）

・どちらかを選ぶのか？ > 対案があれば出してほしい。

・2案にした場合、数万円しか払わない団体が出てくるのが、その団体はそれでいいのか疑問。

・他団体から意見は出てくるのか？ > 変えたいのはPCSAなので、出ないかもしれない。

・1案は以前に反対されているので、2案しかないのでは？

<審議>

議長：11月5日の21世紀会で「2案」を提案するという事によろしいか？

一同：異議なし。

## 第2号審議議案「第17期第2回臨時社員総会・第66回PCSA経営勉強会」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

「11月第66回PCSA公開経営勉強会（案）」

【スケジュール】

日時：平成30年11月15日（木） 15：30～17：45

会場：TKPガーデンプレミアム神保町 プレミアムガーデン（スクール240名）

【勉強会案】

第1部 15：30～16：30（60分）

『法律ハンドブック2018 解説』

講師：三堀 清弁護士（三堀法律事務所 所長）

荒田 政雄 法律問題研究部会リーダー

生島 靖也 法律問題研究部会 部員

佐久間 仁 法律問題研究部会 部員

講演内容：①法律ハンドブック2018の詳細解説

・サンプル（申請書類など）やイラストを使用しての視覚的な解説をおこなう。

②法律ハンドブック2018の反響と今後（改訂）について解説

第2部 16：45～17：45（60分）

## 『法律ハンドブック 2018 Q&amp;A』

講師： 三堀 清弁護士（三堀法律事務所 所長）

荒田 政雄 法律問題研究部会リーダー

生島 靖也 法律問題研究部会 部員

佐久間 仁 法律問題研究部会 部員

講演内容： ①事前に集めた法律ハンドブック 2018 に関する質問の当日解説

②業界全体に関わる重要なテーマ（遊技機性能、賞品、広告宣伝、受動喫煙、依存問題）の今後の展望について法的な視点からの解説

## 【その他】

・開催に当たって、参加者より質問状を事前にいただく（7 日前）

・法律ハンドブック 2018 購入者に開催案内を発信

・参加者： 会員・賛助会員 概ね 50～70 人  
購入者 概ね 50～70 人 合計 100～140 名

・参加会費： ハンドブック購入者 招待（事前に購入を促す）  
非購入者 5000 円（ハンドブックを進呈）

※ 実際の勉強会の構成については 10 月勉強会(本日理事会後開催)の反応を踏まえて検討したい。

※ 司会進行役についても 10 月勉強会の状況をみながら検討したい。

## &lt;意見&gt;

・資料には参加費が 5000 円とあったが、9 月には事前を買ってもらって、読んでいただくことになっていなかったか？

> 基本はその形になるが当日購入の方は 5000 円の対応になる。

> 本の持参が必要になるので、案内に記載してほしい。

## &lt;審議&gt;

議長： 上記の内容をベースに本の事前購入を促し持参してもらう形で準備を進めてよいか？

一同： 異議なし。

## 第 3 号審議議案 「第 2 回 PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ 開催」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

「第 2 回 PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ開催」審議

昨年、過去 12 回続いた「学生懸賞アイデア・エッセイ」を引き継ぐ形で、「第 1 回 PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ」を開催した。

第 2 回の開催についてについて、改めて検討する事となっており、「第 2 回 PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ開催」の審議をする。

また、第 2 回を開催する場合、応募要項などに変更すべき点等あれば併せて審議をいただきたい。

<「第 1 回 PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ」概要>

（開催概要）

応募資格： PCSA 正会員・賛助会員企業 従業員（社員・パート）で入社 3 年以内の方  
（2015 年 4 月 1 日以降に入社された方。）

文字数： 総字数 1,600 字～4,000 字

賞金： 最優秀賞 1 編 賞金 30 万円（賞状・記念品有）

優秀賞 数編 賞金 10 万円（賞状・記念品有）

応募期間： 2017 年 11 月 1 日～2018 年 2 月末日まで（3 月末日まで延長）

審査委員長： 横山和夫 氏 公認会計士・元東京理科大学教授

審査副委員長： 斎木純一 氏 フジサンケイビジネスアイ 相談役

（開催結果）

最優秀賞： 朝来 修司 様（株式会社ダイナム）

「コモンズの悲劇」を回避するために

優秀賞： 村中 朗 様（株式会社ワールド）

「ゲームとしてのパチンコという存在」

優秀賞： 龍澤 史菜 様（株式会社パンドラ（アメニティーズグループ））

「気づいちゃった悲しみに」

応募者： 50 名（男性 40 名、女性 10 名。年齢 20 歳～45 歳）

費用： 80 万円（内訳：賞金 50 万円、審査御礼 20 万円、記念品等 10 万円）

<ご意見>

- ・開催の継続、および開催するのであれば募集要項の内容についてご意見をいただきたい。
- ・一度始めたのならば、最低 3 年位は続けるべき。
- ・賞金は 30 万円ではなく、最優秀賞 20 万円、優秀賞 10 万円ではどうか？
- ・お金の問題では無く、数を出した方がいい。最優秀賞 1 名、優秀賞 3 名くらい選出したい。
- ・授賞者の様子は分かるか？ > 頑張っている。授賞したことで会社を辞めにくい。
- ・スケジュール的に間に合うか？ > 間に合う。11 月 1 日目処に皆様に案内を流す。

<審議>

議長：それでは、継続開催するという事、賞金は最優秀賞 20 万円、優秀賞 10 万円で基本的にそれぞれ 1 名、3 名選出していくという事でよいか？

一同：異議なし。

#### 第 4 号審議議案「正会員 休会」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。下記の正会員より休会延長の申込があった。

<記>

会社名： 丸中建設株式会社

代表者： 中神 秀一 様

期 間： 2018 年 9 月 1 日～2019 年 8 月 31 日

<ご意見>

- ・休会は理事会承認か？ > その通り

<審議>

議長：丸中建設株式会社の休会の延長を認めるか？

一同：異議なし。

#### 第 5 号報告議案「賛助会員 退会」報告

当件について事務局より説明があった。下記の通り、賛助会員より退会届が届いた。

## &lt;記&gt;

会社名： ファンライフ・デザイン株式会社

代表者： 山中 茂 様

理由： 2018年12月1日付で吸収合併されるため。2018年11月30日で退会をお願いします。

## &lt;意見&gt;

・どこに吸収合併されるのか？

→日商インターライフ。日商インターライフを存続会社、ファンライフ・デザインを消滅会社とする吸収合併方式で、ファンライフ・デザイン社は解散となる。

## 第6号報告議案「PCSA パチンコホール法律ハンドブック 2018」報告

当件について事務局より説明があった。

## 【概要】

書名： 『パチンコホール法律ハンドブック 2018』

著作： 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会 法律問題研究部会・株式会社ダイナム

監修： 弁護士 三堀 清

定価： 3,000 円 (本体 2,778 円+税)

発売日： 2018年8月23日(2010冊) (第2刷 2018年10月1日1000冊)

版型： A5判 (ページ数 417 ページ)

## 【発売案内送付先】

会員(22)、賛助会員(38)、特別会員(1)、業界誌(17)、勉強会出席者(22)、メインホール(199)、メインメーカー(14)、PCSA 行事参加企業(83)、業界団体(17)、都道府県方面警察本部(51)、都道府県方面遊協(51)、その他業界関係者等(80)

合計 595 箇所

## 【配布・販売・収支概要】

・納品数 2010 冊 (印刷代 ¥1,392,120-) @ ¥696-

・納品数 (増刷分) 1000 冊 (印刷代 ¥684,612-) @ ¥684-

3010 冊 (印刷代 ¥2,076,732-) @ ¥690-

・配布数 1339 冊 (正・賛助・特別会員、会員ホール、行政他)

・販売数 (初版・会員) 310 冊 (15 社) ¥455,500-

(初版・非会員) 361 冊 (101 社) ¥1,083,000- /合計 ¥1,538,500-

・販売数 (2刷・会員) 10 冊 (1 社) ¥15,000-

(2刷・非会員) 192 冊 (41 社) ¥576,000- /合計 ¥591,000-

総計 2212 冊 (内販売 873 冊) 総計 ¥2,129,500-

(2018年10月17日午前9時現在)

\* 受注残 3 冊 (非会員)、在庫数 (2刷) 798 冊

## 【第2刷修正について】

第2刷の印刷に当たり下記の部分を修正。

① 誤「保護対象施設」→正「保全対象施設」(p8、11、22、23 他)

② 誤「交通整理」→正「交通誘導」(p112)

## ③ 誤「1. 15 倍」→正「1. 5 倍」（p40 19 行目）

また、p108「18 歳未満者接客業務」について、誤解を招きかねないという指摘があったものの、増刷の段階ではこのままの表記とし、増補版の際に改めてより良い表現にすることを検討する。（監修の三堀弁護士は「現在の表記で問題ない」との意見）

## 【今後の対応について】

## 1) 更なる広報を実施

- ・案内の送付（より広範囲のホール企業、都道府県遊協に組合ホールへ広報の依頼）
- ・11 月第 66 回公開経営勉強会で広報する。
- ・10 月拡大理事会 in 名古屋において、外部を含めた勉強会を実施。
- ・業界誌にニュース掲載の依頼。特集掲載の依頼。（ピデア 9 月号で 4 ページにわたり掲載済）

## 【大口販売先・組合等注文先】

大口： 王蔵 29 冊、善都 31 冊、ジョイパック 25 冊、西陣 20 冊、パラッツォ東京プラザ 39 冊、平成興業 22 冊、大松 18 冊、一六商事 62 冊、カネマツ 36 冊、新和 22 冊

組合等： 福山市遊技業協同組合 1 冊、大分県遊技業協同組合 1 冊、東京商業流通協同組合 1 冊、広島県遊技業協同組合 3 冊、西尾幡豆遊技業組合 16 冊、知多遊技業組合 7 冊、新潟県遊技業協同組合 1 冊、高城遊技業組合 1 冊、愛知県遊技業協同組合 3 冊、全日本遊技事業協同組合連合会 1 冊、君津遊技業組合 1 冊、東京都遊技業協同組合 4 冊、茂原市遊技場組合 1 冊、木更津・袖ヶ浦遊技業組合 1 冊、一般社団法人大阪福祉防犯協会 1 冊、船橋東遊技場防犯組合 2 冊

## &lt;意見&gt;

- ・今後、改訂版などを出すと思うが、電子版にできないか？購入いただいたらパスワードを渡しパソコン上で見られるようにする。改正があってもすぐに対応できる。子版について研究する。
- ・改正などについて、そこまでケアする必要はあるか？

## 第 7 号報告議案 「PCSA 勉強会 in 名古屋」報告

当件について事務局より説明があった。

## &lt;PCSA 勉強会 in 名古屋&gt;

1. 開催日時： 10 月 18 日（木）17：00～18：00（予定 60 分）
2. 参加者： PCSA 正会員・賛助会員・特別会員・理事幹部・ご招待者 計 41 名  
ご招待者： 仁川 賢治 様（株式会社ダイハチ 営業部長）
3. テーマ： 『パチンコホール法律ハンドブック 2018』について
4. 勉強会概要：

## 1. ハンドブック作成の目的

（1）パチンコ営業を取り巻くルール（法律）を学ぶ。

・複雑な根拠法令について、許可を受ける当事者であるパチンコホール営業者に関連する内容で再構成し、営業を開始する前の規制から始まり、営業を開始した後の規制、さらには営業を終了する際の規制まで、順にしたがい網羅的にその内容を紹介するとともに基礎的な解説を加え、さらに具体的な事例と関連資料も含めて 1 冊にまとめることでパチンコ営業に関する（法的な）ルールを学びやすくする。

(2) ルール（法律）を学ぶことでホール企業のみならず業界の将来の方向性を検討する。

- ・ホール企業を取り巻く様々な課題について、法的なルールを学ぶと同時に法的なルールの側面から、ホールの適切な運営を行うと同時に業界の将来の方向性を検討し、遊技業界内外に提案していく。

## 2.ハンドブックの特徴と活用方法

(1) ハンドブックの特徴（基本的な構成）

(2) ハンドブックの活用方法

①日常営業（現場レベル）での活用

- ・「企業のリスク回避（行政処分を回避するための社内ルール作成や従業員教育ツール）」
- ・「業績向上⇨様々な企画の実施可否の確認（広告宣伝、各種イベント実施可否）」
- ・「作業効率化⇨実務作業の手順の確認（様々な申請や検査などの手順確認）」

②戦略的な企業経営する上での活用

- ・「受動喫煙への対応（喫煙室の設置）として風営法上の手続き（構造設備変更）確認」
- ・「ホールの事業承継（事業譲渡と合併、会社分割）など実施時の風営法上の対応確認」
- ・（さらに一歩進んだ活用として）「ルール（法律）の変更（規制緩和等）や変更時（法令改正）の要望提案

③個別具体的な事例での活用（一部抜粋）

- Q1、遊技規則改正にともなう規則改正前の遊技機の法的な位置づけを知りたい。
- Q2、賞品提供（⇨景品交換）に関する法的な規制を知りたい。
- Q3、広告宣伝（ライターイベント）の実施可否を知りたい。
- Q4、ホール内で遊技機を増台（増設）する際の手続きを知りたい。
- Q5、遊技機部品が一部壊れている状態で営業してしまったが問題ないか知りたい。
- Q6、ホール内で喫煙室を設置する際の手続きを知りたい。

## 3.ハンドブックの反響

- ・法令のみならず業界の自主規制を知りたい。（解説してほしい）
- ・書き方や内容がちょうどよい。（悪い意味で書かれ過ぎていない）
- ・法令の解説をもっと詳しくしてほしい。等

## 4.ハンドブック改善（今後の改訂）

- (1) 自主規制の掲載や解説強化
- (2) 事例の追加（164 事例からのボリュームアップ）
- (3) その他（ルールを変えることの手順解説）

### <意見>

- ・内容は8月の経営勉強会のものと同一か？ > 異なる。出版の反響を踏まえた内容となっている。
  - ・外部の出席者は1名か？
  - ・購入者には案内したか？ > 購入企業と地元企業に案内を出した。
  - ・外部の人を呼ぶために、事前に代表理事と相談して出席者を増やすべきであった。
- > 事務局：以後は気をつけて業務に当たりたい。

## 第8号報告議案「PCSA データベース推移公表」報告

当件について事務局より説明があった。「売上高」「雇用人数」「法人税納税額」を2009年から2018年まで、時系列のグラフを作成した。



## ＜意見＞

- ・売上高は小売業などの売上高とは違い。誤解が生じないような文言に変更してほしい。
- ・本来は粗利で表示すべきだが、数字は出てこない。
- ・ざっくり 18%～20%で表示する方法もある。
  - ＞ 11 月理事会までに新たにグラフを作成し、改めて確認をする。
  - ＞ 事務局：以後は気をつけて業務に当たりたい。

## 第 9 号報告議案「第 4 次安倍改造内閣 PCSA 政治分野アドバイザー就任状況」報告

当件について事務局より説明があった。

## ＜第 4 次安倍改造内閣 PCSA 政治分野アドバイザー就任議員＞

防衛大臣 岩屋 毅議員（元外務副大臣・麻生派・8 回生・大分 3 区・61 歳）  
 環境・原子力防災大臣 原田 義昭議員（麻生派・8 回生・福岡 5 区・74 歳）  
 オリンピック・パラリンピック担当大臣  
 櫻田 義孝議員（元文部科学副大臣・二階派・7 回生・千葉 8 区・68 歳）

## 【副大臣】

内閣府副大臣 左藤 章議員（元防衛副大臣・岸田派・5 回生・大阪 2 区・67 歳）  
 環境・内閣府副大臣 秋元 司議員（元国交副大臣・二階派・3 回生・東京 15 区・46 歳）

## 【政務官】

防衛政務官 鈴木 貴子議員（竹下派・3 回生・比例北海道）

## 【常任委員会（衆議院）委員長】

法務常任委員会 葉梨 康弘議員（5 回生・茨城 3 区）  
 予算常任委員会 野田 聖子議員（9 回生・岐阜 1 区）

## 【特別委員会委員長】

原子力問題特別委員会 高木 毅議員（7 回生・福井 2 区）

## 【自民党役員】

広報本部長 松島 みどり議員（6 回生・東京 14 区）  
 組織運動本部長 山口 泰明議員（7 回生・埼玉 10 区）

## ＜意見＞

- ・大臣就任により PCSA 政治分野アドバイザーを辞任した議員はいるか？
  - ＞ 櫻田 義孝議員から大臣就任の間、アドバイザーを休止したいという連絡が来た。

第 10 号報告・審議議案「研究部会・委員会・プロジェクトチーム活動」報告  
「ベンチマーク指標の経済産業省への提案内容」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

## ＜ 人事問題研究部会・第 17 期（10 月）活動報告 ＞

人事問題研究部会 リーダー 志賀 健太郎

## 1. 研究部会（毎月 1 回 10 月開催）

## ① 10 月 第 175 回人事問題研究部会

開催日時 平成 30 年 10 月 12 日（金） 午前 11 時～午後 3 時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容 ・11月福島拡大部会 進捗
- ・新卒採用情報交換会
  - ・労働時間アンケートについて
  - ・新卒採用情報交換会について
  - ・労政時報勉強会「テレワークについて」
  - ・業界ニュース「アミューズメント総合健康保険組合」について
- ②11月 第176回拡大人事問題研究部会 in 福島市（予定）
- 開催日時 平成30年11月9日（金）～10日（土）
- 開催場所 福島県福島市
- 内容 1日目 企業勉強会 株式会社アポロガス  
第175回拡大人事問題研究部会
- 2日目 店舗見学会  
会員企業 2店舗を予定

＜ コスト問題研究部会・第17期（10月）活動報告 ＞

コスト問題研究部会 リーダー 佐藤 千恵

1. 研究部会（毎月1回 10月開催）

① 10月 第155回コスト問題研究部会

開催日時 平成30年10月11日（木） 午後1時～午後5時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・ベンチマーク指標の計算式

・部員近況報告（コスト削減関連）

・コスト削減情報共有

・7月西日本豪雨 支援結果報告

・企業トピック「アミューズメント総合健康保険組合について」

賛助会員 合同会社 DMM.com がアミューズメント総合健康保険組合の設立を進めており、健康保険設立までの道筋と概要を説明した。

②11月 第156回コスト問題研究部会（予定）

開催日時 平成30年11月1日（木） 午後1時～午後5時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・部員近況報告（コスト削減関連）

・企業トピック

・コスト削減情報共有

2. 審議議案「ベンチマーク指標のPCSAから経済産業省への提案内容」

現在、経済産業省でパチンコホール業のベンチマーク制度の導入を進めている。ベンチマーク制度の導入に当たって、パチンコホール業のエネルギー使用量を算出するための計算式を作る必要があり、計算式決定に当たって、ホール5団体に意見を求められている。（計算式の内、分母を何にするかの検討）

コスト問題研究部会で制度の概要、ベンチマーク指標の計算式を検討した結果下記の式が計算式として

ふさわしいものであるという結論に達した。については、経済産業省での会議の中で PCSA の意見として提案するために理事会において承認いただきたい。

＜コスト問題研究部会が望ましいと考えるベンチマーク指標計算式＞  
 = エネルギー使用量 (kl) / 総床面積

＜理由＞

- ・分母案（営業面積、総床面積、営業所容積、遊技機台数、来客数、稼働数（率）、空調馬力）
- ・業界横並びの計算式であるので、客観的かつ算出しやすいので望ましいと思われる。
- ・営業面積では、パチンコホール以外の本部や他事業部門の面積・エネルギー使用量が増加した時の数値が反映されず、現実の電力使用量の計算としてそぐわないと思われる。

＜意見＞

- ・そんなに単純な計算式でよいとは思えない。
- ・コスト部会には担当者が出席しているのか？ > 担当者や業務内容を理解している方が参加。
- ・専門的な内容であり、少ない資料で理事会として判断するのは難しい。
- ・会員に意見を聞いて、問題なければそれで進めてよいのではないか？

＜審議＞

議長：それでは、コスト問題研究部会の意見を会員に確認し、異議なければ PCSA の意見にすることよろしいか？

一同：異議なし。

＜ 法律問題研究部会・第 17 期（9 月）活動報告 ＞

法律問題研究部会 リーダー 荒田 政雄

1. 研究部会（毎月 1 回、9 月開催）

① 9 月 第 179 回法律問題研究部会

開催日時 平成 30 年 9 月 29 日（土） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・依存問題対策プロジェクトチーム 報告
  - ・法律ハンドブック 2018（第 2 版、修正）について
  - ・第 66 回 PCSA 公開経営勉強会について
  - ・北海道胆振東部地震 情報共有
  - ・21 世紀会 報告（RSN 関連決議報告事項）
  - ・ベンチマーク制度について
  - ・健康増進法について
  - ・第 2 保通協 GLI について
  - ・記事 パチンコ六法全書「広告規制の変遷について」

② 10 月 第 180 回法律問題研究部会（予定）

開催日時 平成 30 年 10 月 27 日（土） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 日常営業における全国各地の事例について情報共有 他

＜ 不正対策研究部会・第 17 期（9 月）活動報告 ＞

不正対策研究部会 リーダー 松本 浩

1. 研究部会（毎月1回 9月開催）

① 9月 第147回不正対策研究部会

開催日時 平成30年9月28日（金） 午後1時～午後3時

開催場所 PCSA 会議室

内容

- ・内部通報制度 勉強会
- ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケートについて  
各社からの質問、報告など情報共有。  
ゴト被害アンケートについて
- ・11月 拡大不正対策研究部会・勉強会 in 九州 スケジュールについて

② 10月 第148回不正対策研究部会（予定）

開催日時 平成30年10月24日（金） 午前11時～午後3時

開催場所 PCSA 会議室

内容

- ・内部通報制度勉強会
- ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケートについて
- ・株式会社ユニバーサルエンターテインメント 情報交換会
- ・11月 拡大不正対策研究部会・勉強会 in 九州について

< 遊技法研究会 第17期（10月）活動報告 >

遊技法研究会 委員長 荒田 政雄

1. 研究会（10月開催）

① 10月 第70回遊技法研究会

開催日時 平成30年10月18日（木） 午後2時～午後3時

開催場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー 会議室 J

内容

- ・業界のリスクと解決方法について
- ・賞品提供の啓蒙活動について

※11月は、総会・勉強会開催の為、開催いたしません。

② 12月 第71回遊技法研究会（予定）

開催日時 平成30年12月20日（木）

内容

- ・業界のリスクと解決方法について
- ・賞品提供の啓蒙活動について

< 依存問題対策プロジェクトチーム・第17期（9月）活動報告 >

依存問題対策プロジェクトチーム リーダー 辻 良樹

1. 研究部会（毎月1回、9月開催）

① 9月 第18回依存問題対策プロジェクトチーム

開催日時 平成30年9月29日（土） 午前9時30分～正午12時

開催場所 PCSA 会議室

内容

- ・記事「ギャンブル依存問題 パチンコのいいところ」について
- ・記事「大阪府のIRセミナーでRSNの西村代表が講演」

- ・平成 30 年 9 月 18 日 21 世紀会報告 RSN 関連決議・報告
- ・依存対策 教育報告
- ・日遊協プロジェクトチーム 活動報告

② 10 月 第 18 回依存問題対策プロジェクトチーム（予定）

開催日時 平成 30 年 10 月 27 日（土） 午前 9 時 30 分～正午 12 時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・依存問題に関連する情報交換。
  - ・IR 法案、カジノ関連の動向、情報収集。
  - ・依存問題対策の実施状況について。

## 第 11 号報告議案「業界団体活動」報告

当件について事務局より説明があった。

### <第 11 号報告議案－1 21 世紀会 議事録等の確認>

- ・平成 30 年 9 月 18 日開催の 21 世紀会の内容について、10 月 9 日に確認の依頼が届いた。
- ・確認の内容は議事録の確定、基本契約書の日付変更、各団体拠出金額の具体的な数値（既に決められた割合による）。
- ・10 月理事会前の回答が求められたことから、事前に理事に連絡をし、21 世紀会に回答済み。

### <第 11 号報告議案－2 日工組・全商協 被災支援対応>

- ・日工組・全商協の連名で、自然災害発生時には出来る限りのサポート体制で協力、支援をしていくとの案内が届いた。

### <第 11 号報告議案－3 パチスロサミット等 中止の連絡>

- ・11 月 16 日、17 日に開催予定であった「パチスロサミット 2018」「6 号機ウルトラ試打会」の中止の知らせが日電協・回胴遊商連名で届いた。6 号機の適合が当初予定よりも極めて低いため。

## その他

- ・「その他－1 PCSA スケジュール」
- ・「その他－2 セミナーの案内」 賛助会員 株式会社スリーストーンより「JAPaN セミナー」の案内が来た。11 月 22 日に中野サンプラザで開催。

## 次回開催

### 「11 月通常理事会」

開催日：平成 30 年 11 月 15 日（木）

スケジュール(案)： 午後 12 時 ～ 1 時 30 分 «11 月通常理事会»  
 午後 2 時 ～ 3 時 «第 17 期第 2 回臨時社員総会»  
 午後 3 時 30 分 ～ 5 時 45 分 «第 66 回 PCSA 公開経営勉強会»

開催場所： TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町（東京）

以上